

ソプラノの皆様

土曜日はお疲れ様でした。

ピアノとの合わせ練習は、やはり気持ちが入りいいものだなあと思いました。  
五味さんのピアノも素晴らしかったですね。

本番まで頑張ってください！

●3月30日（土）14時00分～16時40分

●芦原小学校 2階多目的ホール

●参加人数 S/8、A/12、T/3、B/4

○はじまり

- ・ 出だし ぼんやりしないで、「鳥」や「川」の視点を捉えて、それを表現するように
- ・ 17～19小節の伸ばし ピアノを聴きながら拍をしっかりと数えて伸ばして、最後の4拍目の休符はピアノの最後の音をしっかりと聴いてから、1-2-3で20小節スタートします。必ず指揮を見ること
- ・ 29、41、62小節 最後の八分休符、ピアノの伴奏がアクセントでジャンとしっかり鳴らすのを聴いて次に入ります
- ・ 82小節 「まわりつづけ」一つずつもっとしっかりと

○雨

- ・ 最初から6/8拍子のリズムにしっかり乗って歌いましょう
- ・ リハーサル番号10 4小節目 アルト・テノールはテンポしっかり戻して

○花

- ・ 45小節～ Ah- 熱い気持ちで雄大に
- ・ 57小節 一拍目入る音 遅れない
- ・ 85小節 その歌詞の通りポジティブに

○温かいシチュー

- ・ 70小節 伸ばす音 最初は一旦ディクレッシェンドしてからクレッシェンドです
- ・ 74小節～ ハリーラ サムゲタン… 怒ったようにならないで楽しくシチューを使っているように

○ちゅ～るしよ！

○アルデバラン

- ・ リハーサル番号H 必ず全員が正確に！1人でもズレると全体が揃わなくなります

○母の手

○等圧線

- ・4小節「ただ」 落胆の気持ち 一つずつ音丁寧に 2音が流れるてしまわないように(118小節も同様)
- ・5小節～「まぶしすぎるだけ」流れを無理に作るのではなく、また全く動きがないのでもなく、自然な流れにのって
- ・リハーサル番号Cからは必ず3拍子の流れを感じて 70から71小節にまたぐ「もの」は一つずつしっかりと
- ・84、85小節「わたし」の「わた」の16部音符一つずつしっかりと走らないで
- ・130小節「だけ」の前のブレス、絶対に指揮を見て！

○Ave Maria

- ・それぞれの歌詞の意味・場面をしっかり感じて表現しましょう

○Ave verum corpus

○モーツァルト ミサ 全曲

Kyrie

Gloria

Credo

- ・77小節 4拍目必ず四分休符！伸ばしすぎない

Sanctus

- ・出だし リズムをしっかりイメージして入る 伴奏のビート感をしっかり感じて乗っていきましょう

Benedictus

Agnus dei

○あなたのことを

- ・最後のハミング すぐにディクレッシェンドしないで十分に保って響かせてから

-----

本番まであと練習は3回です！

来週からは、毎週会場が変わりますのでご注意ください。

それではまた土曜日、よろしくお願いいたします！

稲垣朋子